

マルチペイメントターミナル

P400

基本操作説明書（共通業務）



目次

はじめに.....	2
お願い.....	2
安全上の注意.....	3
使用前の注意.....	5
1. 各部の名称とはたらき.....	6
1.1. 外観.....	6
1.2. 付属品.....	7
1.3. LAN ケーブルの接続.....	8
1.4. POS との接続.....	9
1.5. 電源の接続.....	10
1.6. プライバシーシールドの装着.....	11
2. 基本操作方法.....	12
2.1. POS 連動モードの開始.....	12
2.2. POS 連動モードの解除.....	13
2.3. カード読取り.....	14
2.4. 再起動.....	15
2.5. 再印刷.....	16
3. 販売業務.....	17
4. 店舗業務.....	18
4.1. 集計履歴.....	19
4.2. 中間計.....	21
4.3. 日計.....	23

はじめに

本機をご利用になる前に「安全上のご注意」を必ずお読みの上、本機を正しくお取扱ください。

お願い

- 本機の設置会社への連絡無しに、本機を買い替えたり廃棄したりすることはできません。
- 本機の買い替えおよび廃棄に際しては、本機の設置会社にご相談ください。
- 本機を使用するときは、必ず本書の記載内容をお守りください。
本書の記載内容を守らないことにより生じた存在に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 製品本来の使用目的以外の用途で本機を使用することで生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 本書の内容の一部または全てを当社に無断で転載することは禁止されています。
- 本書に掲載されている画面表示文言やレシート印字例は説明のためのものであり、実際の表示内容または印字内容と異なる場合があります。
- 本書の内容または本機の仕様は、将来予告無しに変更されることがあります。
- 本書の内容には万全を期しておりますが、不審な点や誤りにお気づきの場合は、本機の設置会社までご連絡ください。
- 本書に記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標である可能性があります。

安全上の注意

本機を安全に正しくご利用いただくために、以下のことをお守りください。



本機に付属している AC アダプターや電源コードを使用すること。

付属品以外の AC アダプターや電源コードを使用すると、火災発生の恐れがあります。また本機付属の AC アダプターや電源コードを、本機以外の機器に使用しないで下さい。



本機を交流 100V 以外で使用しないこと。

本機を 100V 以外で使用した場合、火災・感電の恐れがあります。



タコ足配線をしないこと。

ご利用の AC タップが電源容量を超えると、火災発生の恐れがあります。



電源コードを無理に曲げたり傷付けたりしないこと。

電源コードを傷つけると、火災・感電の恐れがあります。

電源コードを傷つけてしまった場合は、本機の販売店に交換をご依頼ください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと。

濡れた手で電源プラグの抜き差しを行うと、感電の恐れがあります。



煙が出たり変な臭いがした時は、電源プラグを抜き設置会社に連絡すること。

そのままの状態では本機の使用を継続すると、火災・感電の恐れがあります。



調理台や加湿器、熱器具の側など、油煙や湯気、熱が当たる場所で本機を使用しないこと。

そのままの状態では本機の使用を継続すると、火災・感電の恐れがあります。

安全上の注意



異物または液体が本機に侵入した場合は、電源プラグを抜き設置会社へ連絡すること。

そのままの状態では本機の使用を継続すると、火災・感電の恐れがあります。



本機を落としたり、本機に強い衝撃を与えたりしないこと。

本機の故障の原因となります。



本機の上に重い物を置かないこと。

本機の故障の原因となります。



分解や改造、自身での修理をしないこと。

点検や修理については設置会社にお問い合わせください。



湿気やほこりの多い場所に本機を設置しないこと。

本機の故障の原因となります。



画面が破損し液晶が漏れたときは本機に触れないこと。

皮膚がかぶれる原因となります。万一液晶が皮膚に触れた場合はすぐに水で洗い流してください。



磁石やスピーカーなど、磁気を発するものの近くで本機を使用しないで下さい。

本機の故障・誤動作の原因となります。



LAN ケーブルと電源コードを一緒に束ねないで下さい。

通信障害の原因となります。



本機の無線 LAN 機能を使用する場合は、電子レンジのご利用はお控えください。

通信障害の原因となります。

使用前の注意

- **本機の設置・移動・移設について**

本機を移動したり移設したりする際には、必ず設置会社へご連絡ください。

- **カード暗証番号の保護について**

カード暗証番号はお客様の大切な個人情報です。

カード暗証番号を保護するために、次のことを必ずお守りください。

- ① カード暗証番号は必ずお客様ご自身に入力していただくこと。
- ② 周りの人にカード暗証番号が見られないようにすることを考慮しつつ、本機の設置・利用場所を決定すること。

1.各部の名称とはたらき

1.1. 外観

- 画面（タッチパネル）

操作ガイダンスや入力値などが表示されます。

メニュー選択などの一部の操作は

タッチパネルからも行えます。



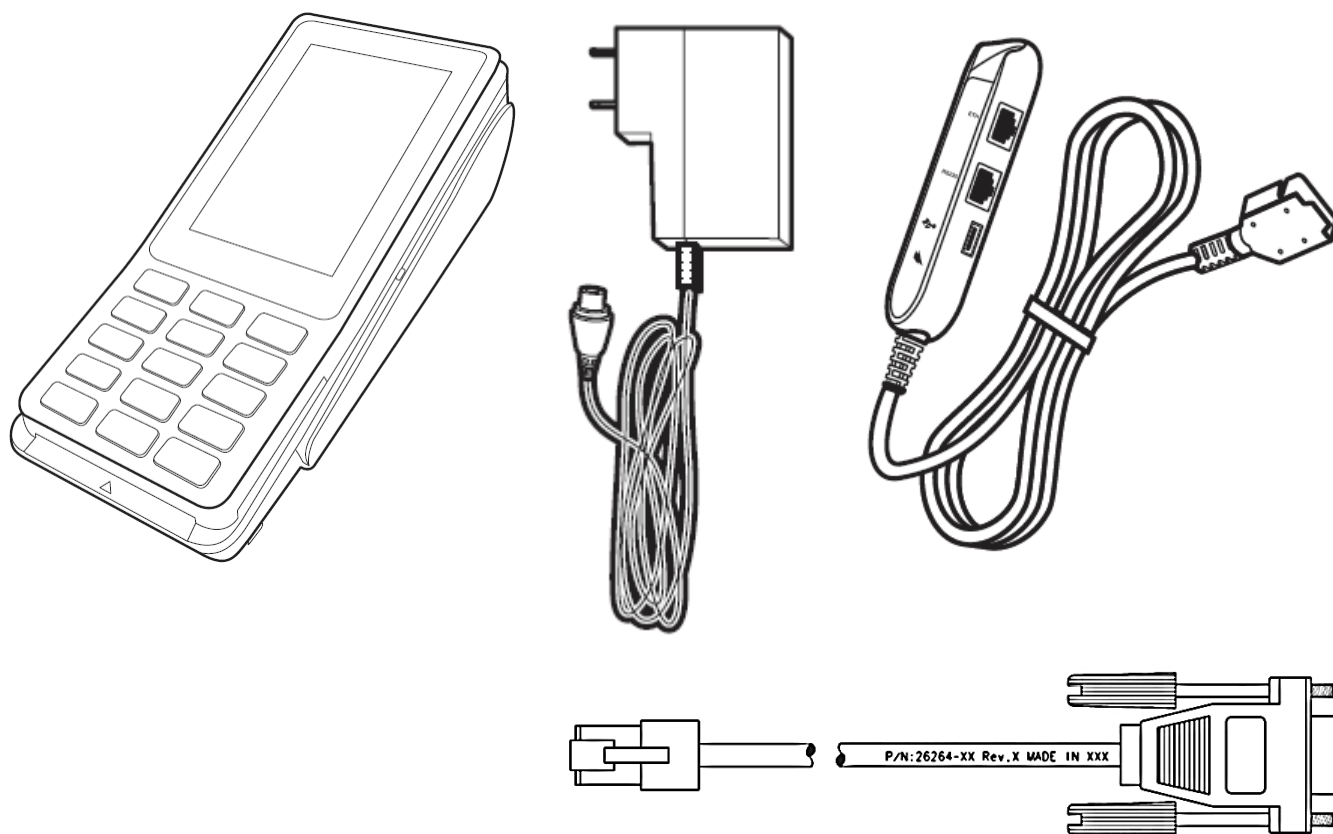
- 数字キー

メニュー選択や暗証番号入力に使用します。

- [×] [◀] [○]キー

操作のキャンセル、一字後退、決定を指示します。

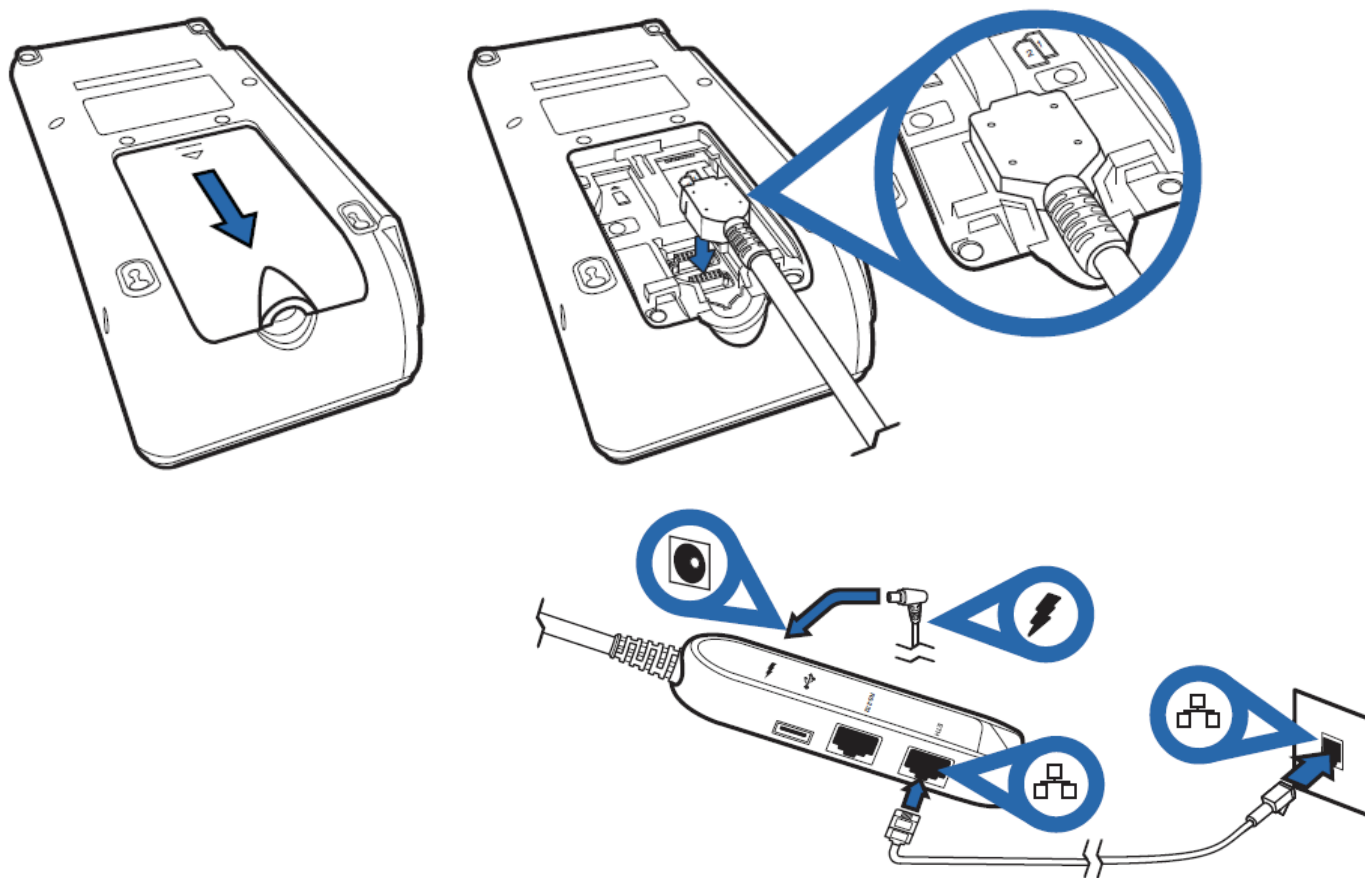
1.2. 付属品



- 本体（1個）
- プライバシーシールド（1個）
- ACアダプター/電源コード（1個）
- マルチポートコネクタ（1個）
- 専用シリアルケーブル（1個）
- クイックリファレンス（1冊）

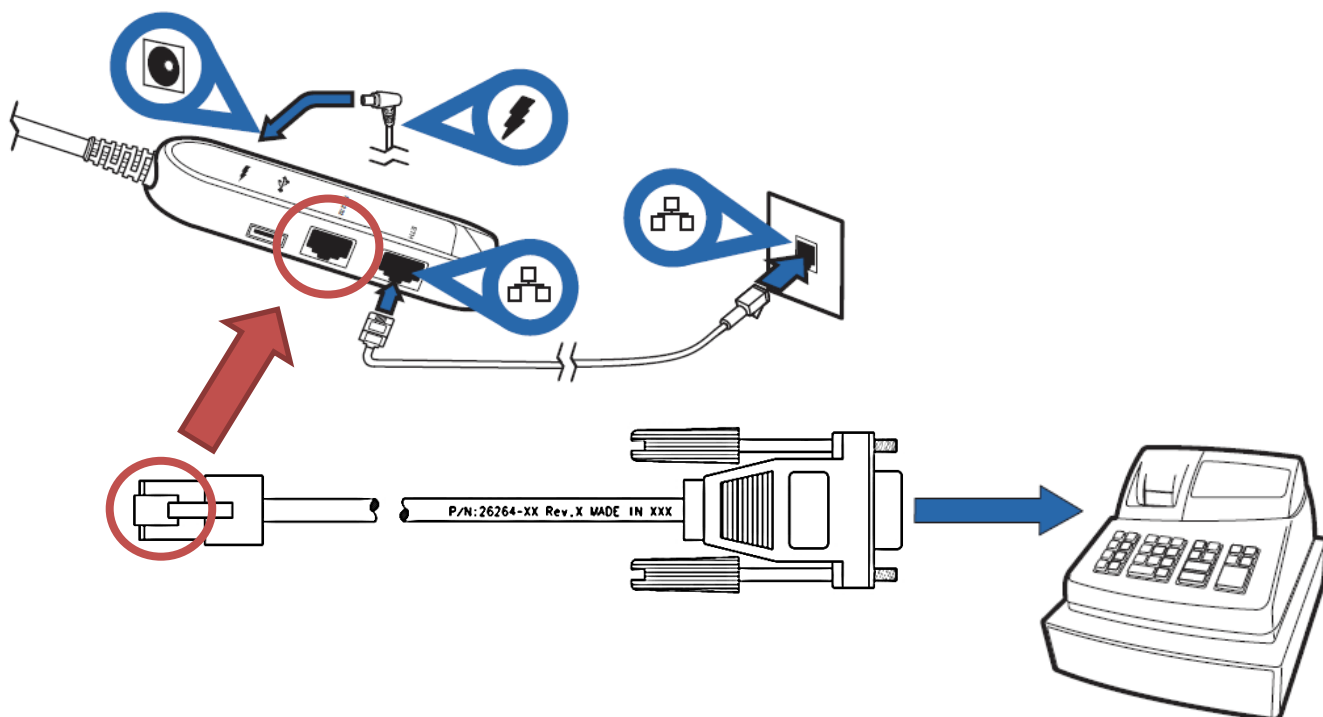
万一、不足しているものがある場合は設置会社へご連絡ください。

1.3. LAN ケーブルの接続



- 本体背面のカバーを開けてください。
- 本体背面にマルチポートコネクタを接続させてください。
- LAN ケーブルをマルチポートコネクタの Ethernet ポートに挿し、本機を店舗のローカルエリアネットワークに接続させてください。

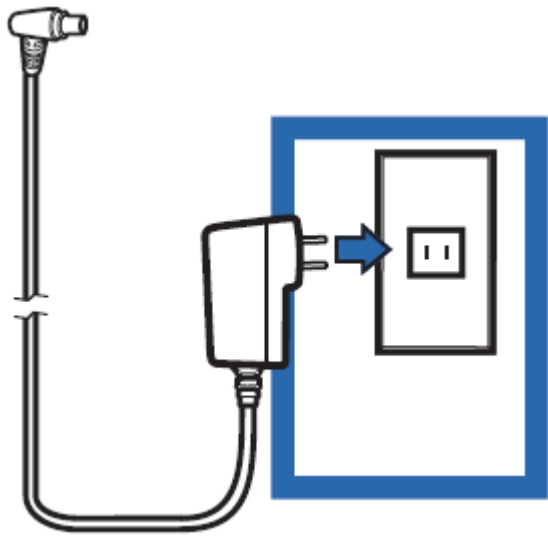
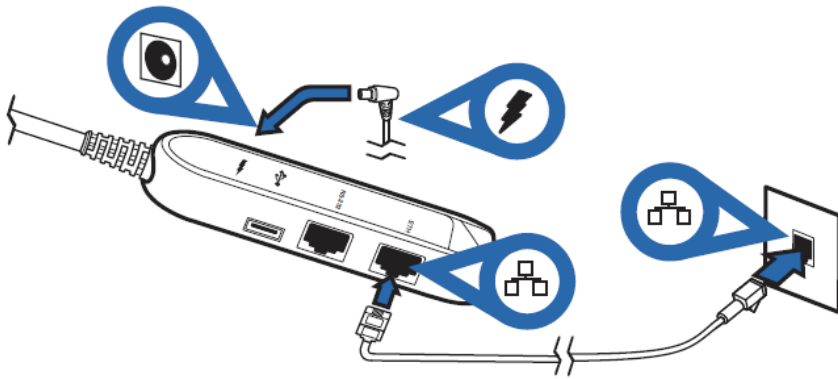
1.4. POS との接続



- マルチポートコネクタに専用シリアルケーブルを接続させてください。
- 専用シリアルケーブルを POS の RS232 ポートに接続させてください。
- POS 側に RS232 ポートが無い場合は、市販の USB シリアル変換ケーブルをご利用ください。
- シリアル通信設定については以下を参照してください。

パラメータ	値
ボーレート	115200
スタートビット	1 bit
データビット	8 bit
パリティビット	1 bit
ストップビット	1 bit
フロー制御	ソフトウェア (XON/XOFF)

1.5. 電源の接続



- 電源コードをマルチポートコネクタに接続させてください。
- AC アダプターを店舗の電源に接続させてください。

1.6. プライバシーシールドの装着






- プライバシーシールドを使用する場合は、上図のように装着させてください。
 - 本体側面に2つ、底部に2つの溝があるので、そこにプライバシーシールドのツメをはめ込んでください。
- ※ プライバシーシールドは、入力中の暗証番号ののぞき見を防止するための装置です。

2. 基本操作方法

2.1. POS 連動モードの開始

本機は POS からの操作要求を受けて動作します。

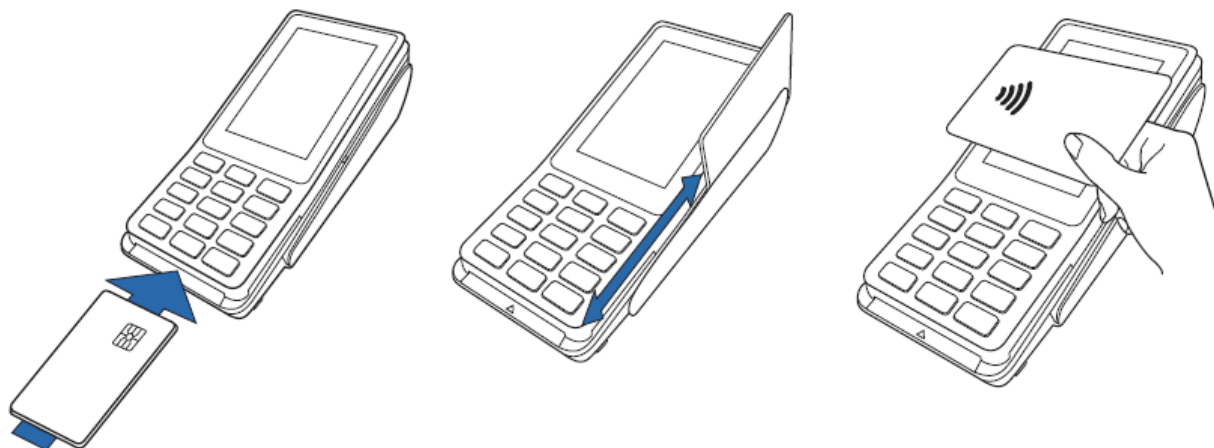
本機を利用できるようにするためには、あらかじめ POS 連動モードを有効化しておく必要があります。

操作手順	画面
<p>① 待受け画面下部に黒色の帯が表示されている場合は、本機はスタンドアローンモード（非 POS 連動モード）で動作しています。 [○]ボタンを押してください。</p>	
<p>② [POS 連動]を選択してください。 (または[3]キーを押下してください。)</p>	
<p>③ 待受け画面のみが表示されている（黒色の帯の表示が無い）場合は、本機は POS 連動モードで動作しています。（POS からの操作要求を受け付けることができる状態です。）</p>	

2.2. POS 連動モードの解除

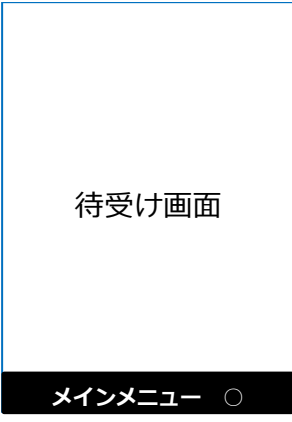

操作手順	画面
<p>① [0]キーと[<]キーを同時に押してください。</p> 	
<p>② 店舗パスワードを入力して確定ボタンを押してください。</p>	
<p>③ POS 連動モードが解除されます。</p>	

2.3. カード読取り



- ICカードを使用する場合は、本体下部の差込口にカードを入れてください。
- 磁気カードを使用する場合は、本体側面のリーダー部分にカードを通してください。
- 電子マネーなどの非接触カードを使用する場合は、ディスプレイの中央にカードをかざしてください。

2.4. 再起動

操作手順	画面
① POS 連動モードを解除し、スタンドアローンモードの待受け画面で[○]ボタンを押してください。	 待受け画面 メインメニュー ○
② [再起動]を選択してください。 (または[4]キーを押してください。)	 メインメニュー 1 集計 2 保守 3 POS連動 4 再起動 トレーニングは[*]キーを押下 × リセット

2.5. 再印刷

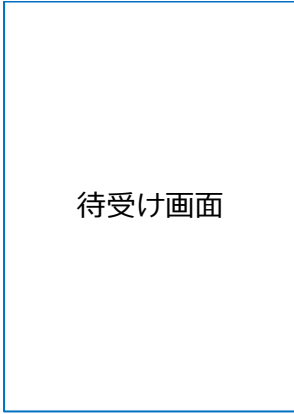
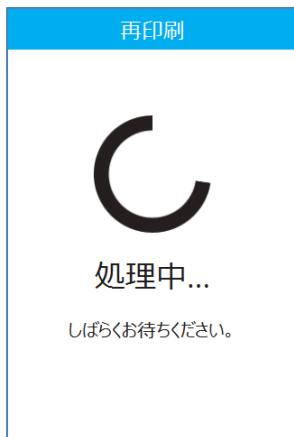
取引業務が終了した際、紙詰まりや用紙切れなどの理由によりレシート印刷が正常に完了しない場合があります。その場合、再印刷機能を使用することで直前のレシートを再度印刷することができます。



取引の二重計上にご注意ください。

レシート発行トラブルが発生した際には、取引業務を再度実行しなおすのではなく、再印刷操作を行ってください。

取引業務を再度実行しますと二重計上が発生してしまいます。




操作手順	画面
① POS から処理要求を実行してください。	
② 再印刷対象となるレシートデータがある場合はレシートが印刷されます。	

3.販売業務

業務メニュー	業務内容	
クレジット	クレジットカードに関する操作です。	☞[クレジット業務]冊子へ
銀聯	銀聯カードに関する操作です。	☞[銀聯業務]冊子へ
電子マネー	電子マネーに関する操作です。	☞[電子マネー業務]冊子へ
ハウス プリペイド	ハウスプリペイドカードに関する操作 です。	☞[ハウスプリペイド業務]冊子へ

※業務メニューに応じて各冊子をご参照ください。

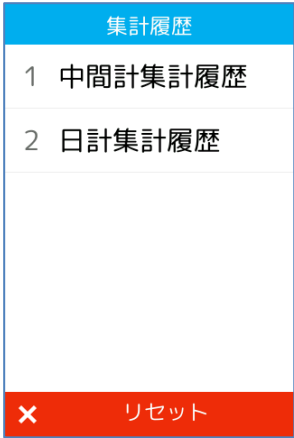
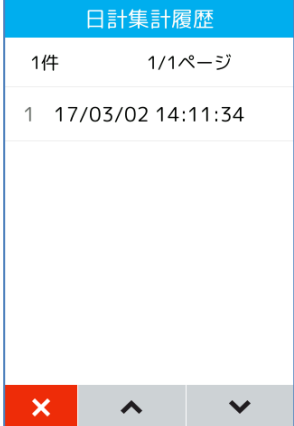
4.店舗業務

業務メニュー	業務内容	業務内容
集計履歴	集計履歴を確認するための操作です。	 [4.1.集計履歴]へ
中間計	取引内容を中間計リストとして印刷するための操作です。この操作では取引内容は削除されません。	 [4.2.中間計]へ
日計	取引内容を日計リストとして印刷するための操作です。日計処理が正常に完了すると、本機に記録されている集計データが削除されます。	 [4.3.日計]へ

4.1. 集計履歴

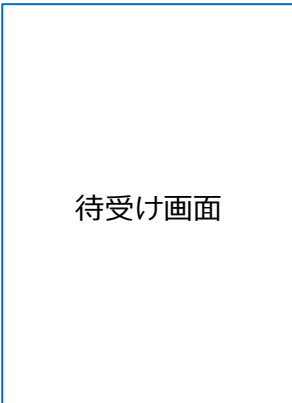
操作手順	画面
<p>① [0]キーと[<]キーを同時に押してください。</p> 	
<p>② 店舗パスワードを入力して確定ボタンを押してください。</p>	
<p>③ [集計]を選択してください。 (または[1]キーを押してください。)</p>	

4.1.集計履歴

操作手順	画面
④ [集計履歴]を選択してください。 (または[1]キーを押してください。)	
⑤ 集計履歴が表示されます。	

※ 集計操作が完了した後は、POS 連動モードを有効化しておくことを忘れないようにしてください。☞[\[2.1.POS 連動モードの開始\]](#)へ

4.2. 中間計

操作手順	画面
① POS から処理要求を実行してください。	 待受け画面
② 前回日計後の取引集計が実行されます。	 中間計 Prepaid しばらくお待ちください
③ 集計結果が POS へ返されます。 ※ レシートは POS 側で印刷されます。	 待受け画面

※ 集計操作が完了した後は、POS 連動モードを有効化しておくことを忘れないようにしてください。☞ [\[2.1.POS 連動モードの開始\]](#)へ

4.2.中間計

中間計レシートイメージ


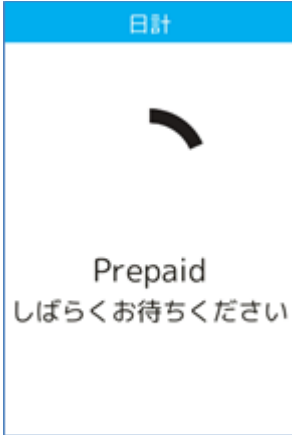

中間計	
中間計	
加盟店名	XXX (加盟店名)
TEL	999-8765-4321
開局日時	16/12/20 06:01:46
集計日時	16/12/22 02:01:17
開始伝票番号	
終了伝票番号	

開局日時	16/12/20 02:41:10
集計日時	16/12/22 05:52:21
開始伝票番号	
終了伝票番号	
XXX (カード会社名)	5 件
売上	¥225,230
売上取消	1 件
	¥3,000

開局日時	16/12/20 02:41:10
集計日時	16/12/22 05:52:21
開始伝票番号	50
終了伝票番号	50

※ 実際のレシートはPOS側で印刷されるため、本書で紹介するレシートイメージとはデザインや印字項目に於いて異なっている可能性があります。

4.3. 日計

操作手順	画面
① POS から処理要求を実行してください。	 待受け画面
② 前回日計後の取引集計が実行されます。	 日計 Prepaid しばらくお待ちください
③ 集計結果が POS へ返されます。 ※ レシートは POS 側で印刷されます。 ※ 日計終了後、本機に記録されている集計データは削除されます。	 待受け画面

※ 集計操作が完了した後は、POS 連動モードを有効化しておくことを忘れないようにしてください。☞[2.1.POS 連動モードの開始]へ

4.3.日計

日計レシートイメージ

日計	
日計	
加盟店名	XXX (加盟店名)
TEL	999-8765-4321
開局日時	16/12/20 06:01:46
集計日時	16/12/22 02:01:17
開始伝票番号	
終了伝票番号	

開局日時	16/12/20 02:41:10
集計日時	16/12/22 05:52:21
開始伝票番号	
終了伝票番号	
XXX (カード会社名)	5 件
売上	¥225,230
売上取消	1 件
	¥3,000

開局日時	16/12/20 02:41:10
集計日時	16/12/22 05:52:21
開始伝票番号	
終了伝票番号	

※ 実際のレシートはPOS側で印刷されるため、本書で紹介するレシートイメージとはデザインや印字項目に於いて異なっている可能性があります。

